

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年11月14日

【四半期会計期間】 第91期第2四半期(自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)

【会社名】 中央発條株式会社

【英訳名】 CHUO SPRING CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 高橋 徳行

【本店の所在の場所】 名古屋市緑区鳴海町字上汐田68番地

【電話番号】 052 623 - 1111(代表)

【事務連絡者氏名】 経理部長 小笠原 喜信

【最寄りの連絡場所】 栃木県塩谷郡高根沢町宝石台一丁目7番地3号

【電話番号】 028 680 - 2721

【事務連絡者氏名】 東日本営業所所長 栗本 洋二

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第90期 第2四半期連結 累計期間		第91期 第2四半期連結 累計期間		第90期	
		自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日
売上高	(千円)	40,882,677	40,916,777	40,916,777	40,916,777	82,050,561	82,050,561
経常利益	(千円)	350,801	350,801	476,786	476,786	2,504,337	2,504,337
四半期(当期)純利益	(千円)	41,392	41,392	388,347	388,347	1,288,823	1,288,823
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	1,161,559	1,161,559	2,454,700	2,454,700	3,892,605	3,892,605
純資産額	(千円)	44,164,974	44,164,974	51,480,801	51,480,801	49,060,892	49,060,892
総資産額	(千円)	74,238,172	74,238,172	85,901,961	85,901,961	81,814,724	81,814,724
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)	0.66	0.66	6.19	6.19	20.55	20.55
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	-	-	-	-	-	-
自己資本比率	(%)	55.8	55.8	56.4	56.4	56.3	56.3
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	727,256	727,256	413,503	413,503	3,196,826	3,196,826
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	2,703,163	2,703,163	2,777,027	2,777,027	5,445,776	5,445,776
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	133,201	133,201	3,655,720	3,655,720	88,209	88,209
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	10,156,638	10,156,638	11,480,473	11,480,473	10,203,659	10,203,659

回次		第90期 第2四半期連結 会計期間		第91期 第2四半期連結 会計期間	
		自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日	自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日
1株当たり四半期純損失 金額()	(円)	1.04	1.04	3.79	3.79

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社、子会社22社及び関連会社1社で構成されており、日本、北米、中国、アジアにおいて、ばね、コントロールケーブル及び自動車用品の製造販売等を主な内容とし、事業活動を展開しております。

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間において、国内の自動車生産台数は、前年度を下回る低調な結果となりました。また、中国の日系自動車メーカーは本格的な回復に至らず、インドネシアはトラック市場の低迷が続きました。一方、北米における自動車生産台数は、前年度を大きく上回る結果となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は409億1千6百万円（前年同四半期比0.1%増）となりました。

また、損益の状況につきましては、原材料費及び労務費の増加などの減益要因により営業利益は3億8千7百万円（同34.5%減）となりました。また、経常利益は4億7千6百万円（同35.9%増）、四半期純利益は3億8千8百万円（同838.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおりません。

〔日本〕

自動車販売台数が減少した結果、売上高325億1千7百万円（前年同四半期比5.8%減）、営業利益11億5千万円（同20.3%減）となりました。

〔北米〕

米国の景気回復を背景とした自動車販売台数の増加により売上高47億9千5百万円（前年同四半期比27.6%増）、営業利益1億2千2百万円（前年同四半期は2億5千8百万円の損失）となりました。

〔中国〕

主に子会社である昆山中和弹簧有限公司の売上が増加したことにより売上高24億4千6百万円（前年同四半期比20.5%増）となりましたが、労務費及び減価償却費の増加などの減益要因により営業損失4千9百万円（前年同四半期は1千万円の損失）となりました。

〔アジア〕

売上高53億7千4百万円（前年同四半期比11.4%増）となりましたが、主にインドネシア子会社におけるルピア安の影響による原材料費の増加などの減益要因により営業利益2千9百万円（同88.8%減）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は114億8千万円となり、前連結会計年度末に比べ、12億7千6百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は4億1千3百万円（前年同四半期比43.1%減）となりました。これは主に、売上債権の減少額16億3千万円及び減価償却費15億9千8百万円などの資金の増加と仕入債務の減少額11億7千2百万円及び法人税等の支払額8億5千5百万円などの資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は27億7千7百万円（前年同四半期比2.7%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出28億3千6百万円などの資金の減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は36億5千5百万円（前年同四半期は1億3千3百万円の使用）となりました。これは主に、長期借入れによる収入39億7千8百万円などの資金の増加によるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、1億8百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 主要な設備

当第2四半期連結累計期間において、新たに確定した重要な設備等の売却計画は次のとおりであります。

会社名	所在地	セグメントの名称	設備等の内容	四半期末帳簿価額(千円)	売却予定年月
CENTRAL SPRING, INC.	アメリカ合衆国カリフォルニア州	北米	工場建物、土地	304,790	平成25年11月

(注) 1. 金額には消費税等を含めておりません。

2. 四半期末帳簿価額は減損損失計上後の金額です。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	200,000,000
計	200,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年11月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	63,855,994	63,855,994	東京証券取引所 名古屋証券取引所 各市場第一部	単元株式数 1,000株
計	63,855,994	63,855,994	-	-

(注) 「提出日現在発行数」欄には、平成25年11月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれておりません。

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減 額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年7月1日～ 平成25年9月30日	-	63,855,994	-	10,837,208	-	11,128,923

(6) 【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数の 割合(%)
トヨタ自動車(株)	愛知県豊田市トヨタ町1番地	15,398	24.11
愛知製鋼(株)	愛知県東海市荒尾町ワノ割1番地	4,788	7.49
(株)三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2丁目7番1号	3,089	4.83
(株)三井住友銀行	東京都千代田区丸の内1丁目1番2号	3,048	4.77
中発取引先持株会	名古屋市緑区鳴海町字上汐田68番地	2,485	3.89
東京海上日動火災保険(株)	東京都千代田区丸の内1丁目2番1号	2,270	3.55
第一生命保険(株)	東京都千代田区有楽町1丁目13番1号	1,706	2.67
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	東京都渋谷区恵比寿1丁目28番1号	1,312	2.05
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	東京都中央区晴海町1丁目8番11号	1,202	1.88
日本生命保険(相)	東京都千代田区丸の内1丁目6番6号 日本生命証券管理部内	1,142	1.78
計	-	36,444	57.02

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 1,138,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 61,957,000	61,957	-
単元未満株式	普通株式 760,994	-	-
発行済株式総数	63,855,994	-	-
総株主の議決権	-	61,957	-

(注) 「完全議決権株式(自己株式等)」欄は、全て当社保有の自己株式であります。

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数の 割合(%)
中央発條株式会社	名古屋市緑区鳴海町 字上汐田68番地	1,138,000	-	1,138,000	1.78
計	-	1,138,000	-	1,138,000	1.78

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,367,312	11,603,965
受取手形及び売掛金	16,548,602	15,074,172
商品及び製品	2,602,778	2,787,573
仕掛品	1,604,187	1,751,061
原材料及び貯蔵品	4,055,922	4,123,146
繰延税金資産	988,966	882,684
未収入金	305,876	316,033
その他	817,812	866,703
貸倒引当金	25,045	21,839
流動資産合計	37,266,414	37,383,501
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,367,736	27,041,349
減価償却累計額	19,029,329	19,389,130
建物及び構築物(純額)	7,338,407	7,652,218
機械装置及び運搬具	52,697,856	53,669,716
減価償却累計額	44,108,121	44,822,368
機械装置及び運搬具(純額)	8,589,734	8,847,348
土地	9,290,165	9,269,276
建設仮勘定	3,628,944	3,682,628
その他	8,484,911	8,703,704
減価償却累計額	7,430,331	7,567,125
その他(純額)	1,054,580	1,136,578
有形固定資産合計	29,901,832	30,588,050
無形固定資産		
のれん	6,062	4,330
その他	124,039	117,414
無形固定資産合計	130,101	121,744
投資その他の資産		
投資有価証券	12,544,473	15,690,363
関係会社出資金	339,904	363,486
長期前払費用	283,269	324,374
繰延税金資産	492,722	619,847
前払年金費用	605,541	558,946
その他	307,851	308,653
貸倒引当金	57,385	57,007
投資その他の資産合計	14,516,376	17,808,664
固定資産合計	44,548,309	48,518,459
資産合計	81,814,724	85,901,961

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,638,750	12,562,173
短期借入金	1,526,247	1,805,230
1年内返済予定の長期借入金	3,200,000	3,026,443
未払金	1,932,211	563,006
未払費用	1,900,424	1,622,786
未払法人税等	822,567	221,947
賞与引当金	1,510,135	1,534,613
役員賞与引当金	94,721	44,078
製品保証引当金	28,587	24,535
その他	699,513	689,254
流動負債合計	25,353,158	22,094,069
固定負債		
長期借入金	200,000	4,192,156
繰延税金負債	4,042,995	5,074,436
退職給付引当金	1,693,952	1,639,570
役員退職慰労引当金	318,290	260,240
資産除去債務	109,982	111,241
その他	1,035,451	1,049,444
固定負債合計	7,400,672	12,327,089
負債合計	32,753,831	34,421,159
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,837,208	10,837,208
資本剰余金	11,128,923	11,128,923
利益剰余金	18,884,415	18,971,684
自己株式	544,260	546,422
株主資本合計	40,306,287	40,391,393
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,903,316	8,946,877
海外子会社の土地再評価差額金	250,420	250,420
為替換算調整勘定	1,419,437	1,127,624
その他の包括利益累計額合計	5,734,299	8,069,674
新株予約権	15,991	5,236
少数株主持分	3,004,315	3,014,497
純資産合計	49,060,892	51,480,801
負債純資産合計	81,814,724	85,901,961

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	40,882,677	40,916,777
売上原価	36,090,815	36,106,277
売上総利益	4,791,861	4,810,499
販売費及び一般管理費	4,201,051	4,423,387
営業利益	590,809	387,112
営業外収益		
受取利息	7,996	5,900
受取配当金	107,613	164,755
持分法による投資利益	33,633	-
助成金収入	2,571	60,411
その他	77,189	59,154
営業外収益合計	229,005	290,223
営業外費用		
支払利息	30,747	50,814
持分法による投資損失	-	1,227
為替差損	392,209	135,076
その他	46,056	13,430
営業外費用合計	469,013	200,549
経常利益	350,801	476,786
特別利益		
新株予約権戻入益	13,982	10,755
その他	-	1,448
特別利益合計	13,982	12,203
特別損失		
固定資産除売却損	18,596	6,721
投資有価証券売却損	-	2,605
その他	4,539	-
特別損失合計	23,135	9,327
税金等調整前四半期純利益	341,647	479,662
法人税、住民税及び事業税	130,545	260,468
法人税等調整額	139,832	111,088
法人税等合計	270,377	149,380
少数株主損益調整前四半期純利益	71,270	330,281
少数株主利益又は少数株主損失()	29,877	58,065
四半期純利益	41,392	388,347

【四半期連結包括利益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	71,270	330,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,053,807	2,053,108
為替換算調整勘定	186,308	52,399
持分法適用会社に対する持分相当額	7,286	18,912
その他の包括利益合計	1,232,829	2,124,419
四半期包括利益	1,161,559	2,454,700
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,171,157	2,469,498
少数株主に係る四半期包括利益	9,598	14,797

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	341,647	479,662
減価償却費	1,417,831	1,598,142
のれん償却額	25,729	1,732
退職給付引当金の増減額(は減少)	19,301	7,853
前払年金費用の増減額(は増加)	15,983	46,595
受取利息及び受取配当金	115,610	170,656
助成金収入	2,571	60,411
支払利息	30,747	50,814
為替差損益(は益)	99,213	181,449
売上債権の増減額(は増加)	1,873,568	1,630,646
たな卸資産の増減額(は増加)	810,508	566,969
仕入債務の増減額(は減少)	1,112,459	1,172,357
その他の流動資産の増減額(は増加)	233,079	84,507
その他の流動負債の増減額(は減少)	308,278	805,746
その他	82,091	62,746
小計	1,120,820	1,057,795
利息及び配当金の受取額	115,610	201,078
利息の支払額	30,032	50,273
助成金の受取額	2,571	60,411
法人税等の支払額	481,712	855,509
営業活動によるキャッシュ・フロー	727,256	413,503
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	82,397	11,177
定期預金の払戻による収入	10,000	60,000
有形固定資産の取得による支出	2,635,169	2,836,392
有形固定資産の売却による収入	12,113	24,590
無形固定資産の取得による支出	15,786	9,153
子会社株式の取得による支出	3,964	-
貸付けによる支出	20,415	15,560
貸付金の回収による収入	16,873	17,572
その他	15,582	6,906
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,703,163	2,777,027

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	192,478	238,696
長期借入れによる収入	-	3,978,748
長期借入金の返済による支出	-	200,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	71,898	71,482
少数株主からの払込みによる収入	22,404	-
自己株式の取得による支出	1,941	2,161
配当金の支払額	250,354	250,972
少数株主への配当金の支払額	23,889	37,107
財務活動によるキャッシュ・フロー	133,201	3,655,720
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	2,156,402	1,330,768
現金及び現金同等物の期首残高	12,746,606	10,203,659
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	6,542	-
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の期首残高増減額(は減少)	440,107	53,954
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,156,638	11,480,473

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結子会社の事業年度等に関する事項の変更

第1四半期連結会計期間より、連結子会社のうち決算日が12月31日であったCENTRAL SPRING, INC.、昆山中発六和機械有限公司、天津中発華冠機械有限公司、昆山中和彈簧有限公司及び天津中星汽車零部件有限公司並びに持分法適用の関連会社で決算日が12月31日であった天津中発富奥彈簧有限公司は、連結財務情報のより適正な開示を図るため、連結決算日に仮決算を行い連結する方法に変更しております。

この変更に伴う平成25年1月1日から平成25年3月31日までの3ヶ月間の損益は、利益剰余金の増減として調整しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

偶発債務

当社が過去に製造したバルブスプリングの一部に不具合があり、平成25年11月7日に得意先において市場回収処置(リコール)を行うことになりました。これにより補修費用が発生する可能性があります。現時点では修理に要する時間及び当社と車両メーカーの費用負担割合等が未定であり、金額を合理的に見積もることが困難であるため費用計上しておりません。

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
荷造発送費	880,065千円	896,370千円
報酬・給与・手当	1,332,455	1,375,683
賞与引当金繰入額	337,081	361,385
役員賞与引当金繰入額	48,230	44,078
退職給付費用	117,416	157,330
役員退職慰労引当金繰入額	28,532	39,948
製品保証引当金繰入額	16,065	4,911
技術開発費	132,562	108,768
のれん償却額	25,729	1,732

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金勘定	10,309,970千円	11,603,965千円
預入期間が3か月を超える 定期預金	153,331千円	123,492千円
現金及び現金同等物	10,156,638千円	11,480,473千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月14日 定時株主総会	普通株式	250,948	4	平成24年3月31日	平成24年6月15日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年10月30日 取締役会	普通株式	250,921	4	平成24年9月30日	平成24年11月26日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月13日 定時株主総会	普通株式	250,898	4	平成25年3月31日	平成25年6月14日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年10月30日 取締役会	普通株式	250,871	4	平成25年9月30日	平成25年11月26日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	31,756,066	3,756,768	1,376,148	3,993,693	40,882,677
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,767,902	385	654,399	831,561	4,254,248
計	34,523,969	3,757,153	2,030,547	4,825,254	45,136,925
セグメント利益又は損失()	1,444,420	258,454	10,759	267,488	1,442,694

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
 主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,442,694
未実現利益の消去等	6,693
全社費用(注)	845,191
四半期連結損益計算書の営業利益	590,809

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	29,624,303	4,794,212	1,841,246	4,657,013	40,916,777
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,892,786	1,440	605,141	717,450	4,216,818
計	32,517,090	4,795,653	2,446,387	5,374,463	45,133,595
セグメント利益又は損失()	1,150,733	122,582	49,824	29,959	1,253,451

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
 主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,253,451
未実現利益の消去等	11,020
全社費用(注)	855,318
四半期連結損益計算書の営業利益	387,112

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	0円66銭	6円19銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	41,392	388,347
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	41,392	388,347
普通株式の期中平均株式数(株)	62,733,004	62,720,751
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	平成18年6月28日定時株主総会決議によるストックオプションの新株予約権(前連結会計年度末における新株予約権の数137個、普通株式137,000株)につきましては、行使期間満了に伴い平成24年7月31日に失効しております。	平成19年6月25日定時株主総会決議によるストックオプションの新株予約権(前連結会計年度末における新株予約権の数155個、普通株式155,000株)につきましては、行使期間満了に伴い平成25年7月31日に失効しております。

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

平成25年10月30日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 中間配当による配当金の総額.....250,871千円

(ロ) 1株当たりの金額.....4円00銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....平成25年11月26日

(注) 平成25年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月14日

中央発條株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 水 野 裕 之 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 浅 井 孝 孔 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている中央発條株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、中央発條株式会社及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

強調事項

注記事項(四半期連結貸借対照表関係)偶発債務に記載されているとおり、会社は過去に製造したバルブスプリングの一部に不具合があり、平成25年11月7日に得意先において市場回収処置(リコール)を行うことになり、これにより補修費用が発生する可能性があるが、金額を合理的に見積もることが困難であるため費用計上していない。

当該事項は、当監査法人の結論に影響を及ぼすものではない。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1．上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2．四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。